

時 期	年間通して	時 間	2時間程度
難易度	☆☆☆	対 象	どなたでも



若狭めのう



<活動の概要>

若狭めのう細工は、奈良時代に起源を持つ若狭地域に伝わる伝統工芸です。
若狭湾では若狭めのう細工をモチーフとし、研磨した天然石を使い、若狭湾での思い出を美しい壁飾りとして表現できる活動です。

また、天然石だけでなく、ビーチコーミングで海から拾ってきた海ごみなどを活用することもできます。アイデアを広げ、自分だけの個性あふれる作品を作りましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

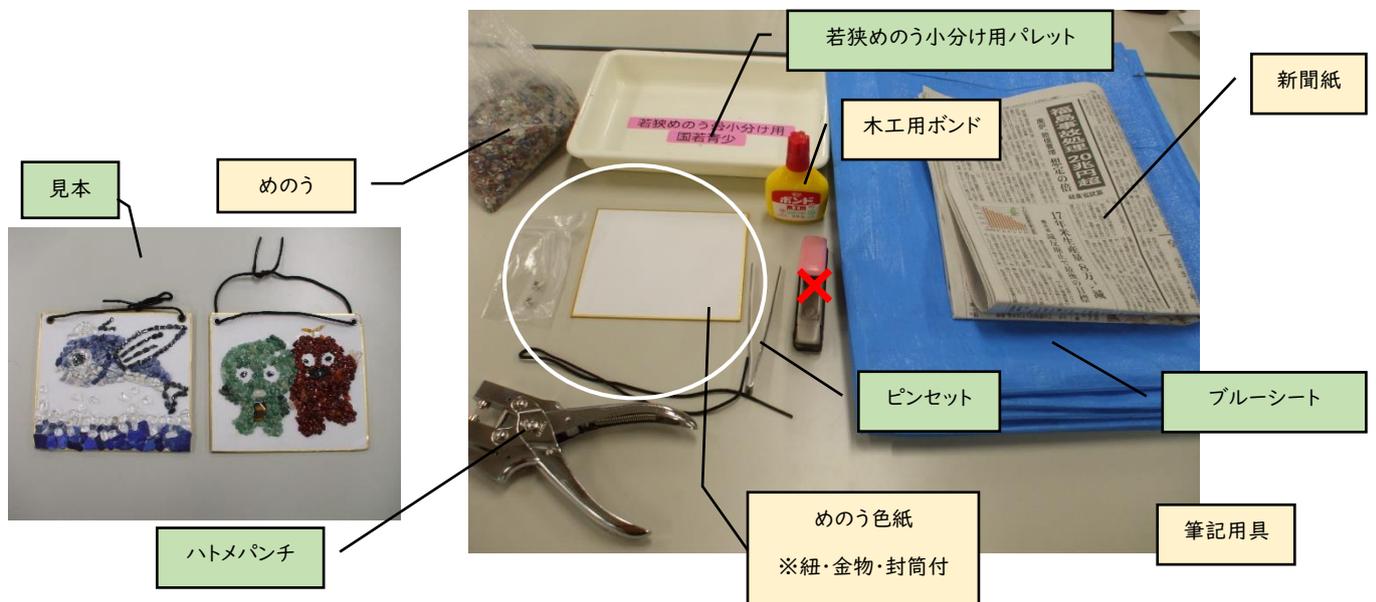
活動のねらい

- ・ 創造力を駆使し、表現力豊かな作品を作る。
- ・ 仲間の作品を互いに鑑賞し、理解を深め合う。
- ・ 作品を完成させる喜びを味わう。
- ・ 伝統工芸に親しむ。
- ・ 準備から後片付けまで協力してやりとげる。

準備物

自然の家で準備しているもの			団体で準備するもの	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
ピンセット	活動用具棚②	90本	若狭めのうの石★ (1kg:約10人分)	適量
若狭めのう小分け用パレット	活動用具棚②	20枚		
ハトメパンチ	活動用具棚③	3台	めのう用色紙★ (横13.5cm縦12cm) ※食堂注文の場合は、紐・金具・封筒が付属します。	人数分
見本	事務室			
説明シート	事務室		木工用ボンド★	適量
ブルーシート	プレイホール	多数		
※以下の大きさのものがあ ります。	活動用具棚⑤	多数	新聞紙	適量
(特大) 9.2×7.2(m)			筆記用具	適量
(大) 7.2×7.2(m)			★:めのう用色紙、若狭めのうの石、 木工用ボンドは食堂事務室で販 売しています。	
(中) 5.2×3.4(m)				
(小) 2.5×1.7(m)				
(極小) 1.7×1.7(m)				

※自然の家で準備している活動用具の数は「令和8年利用ガイドP.26-27」にも記載されています。



手順

- ① めのうの石はとても細かいため、必要があれば床にブルーシートを、作業スペースには新聞紙等を敷いておきましょう。
- ② めのうを小分け用皿に分けます。1kg 単位で販売しており、約10人分です。
- ③ ひもを通す場所を決めて2か所穴をあけ、歯止めを穴に合わせ、ハトメパンチでハトメをつけます。



- ④ 下絵を描きます。カーボンシートを持参していただくと、絵や文字の転写がしやすいです。



- ⑤ 木工用ボンドを台紙に塗り、ピンセットでめのうの石を貼り付けていきます。広範囲にボンドをつけると乾いて張り付かなくなるため、少しずつ付けていきましょう。

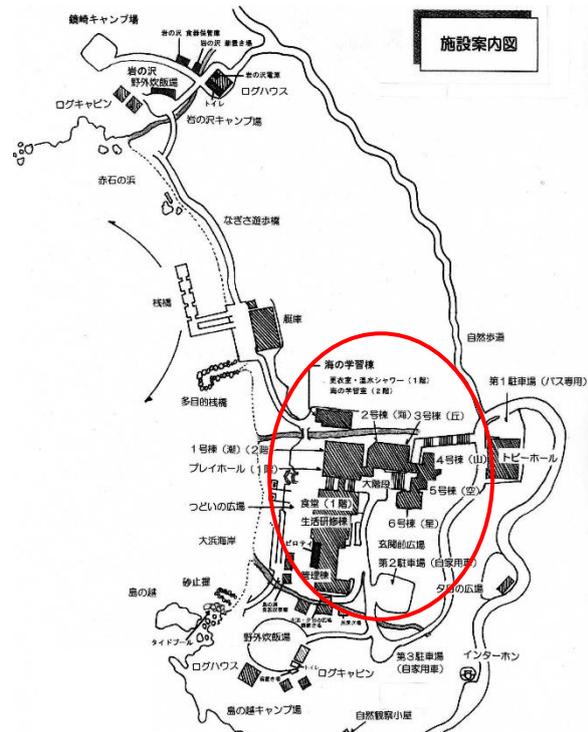


- ⑥ ボンドを良く乾かして、ひもを通せば完成です。
できた作品はお互いに見合しましょう。



活動場所

- 机・椅子がある室内
- 例：研修室、海の学習室



ふりかえりの視点

- めのうの石の特性を生かし、構図を工夫したり、デザインしたりすることができたか。
- 木工用ボンドやピンセットを効果的に使いながら、工夫して作品を作ることができたか。
- できた作品をお互いに見合うことで、それぞれのよさに気づくことができたか。

指導上の留意点

- 割れた石は切り口で手を切るおそれがありますので、使わないでください。
- 事前にどんなデザインにするか考えておく時間があると制作時間が確保できます。
- 説明シートを活用することで、若狭地域の伝統や文化について伝える機会にもなります。
- 荒天プログラムとしても活用できます (晴れたときは、購入予定のものをキャンセルすることができます)。

2016年3月作成

最終更新 2026年3月